

2008 年度

科目名 演習 1A	対象学科・学年 文学部文財 3 回生	担当者 犬木 努
授業テーマ 卒論のテーマを決定する—研究課題の選定と、先行研究についての批判的検討		
授業の概要と目標 早い段階で、各人の卒論のテーマをしばらくこみ、そのテーマについて調べた結果を発表してもらう。毎回、発表担当者を決め、各人のその時点における「成果」について発表し、討論を行う。		
評価方法 毎回の出席状況、発表内容、授業に臨む姿勢などを総合して評価する。		
テキスト 使用しない。	著者	出版社
参考書 授業中に適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ・最初の数回は講義を行う。 ・あとは、各学生に卒論のテーマ（研究テーマ）に応じて、発表してもらう。そのつどレジメを作成のこと。 ・それぞれ先行研究についての問題点を整理し発表してもらう。 ●最低でも 2 回に 1 回は発表をしてもらう。毎週発表の場合もある。 ●他の学生の発表に際しても、その内容に応じた関連文献を事前に読んできてもらう場合がある。 このほか、その時々の新発見を話題にしたり、実際の遺物を用いながら、考古遺物の観察方法にも触れる。		